

オンライン等による海外留学支援制度

- 新潟県内の市町村（柏崎市、佐渡市、村上市、小千谷市）が
オンライン等による海外留学を支援する制度を創設
- 初期研修期間中に**海外大学院で学位が取得できる**
- **ハーバード大学院でMPH（公衆衛生学修士）** 等も取得可能

スキルを身につけて地域の課題を解決する

コンセプト

- ・ 海外留学で身につけたスキルを活かして、新潟をフィールドに地域の課題を解決
- ・ 地域医療にも貢献
- ・ 経験を活かして世界でも貢献する人材を育成

背景

- 近年、**臨床研修をしながら+αの能力を身につけたい**と考える学生が増加
- オンラインで海外有名大学の学位等が取得できるコースも急増

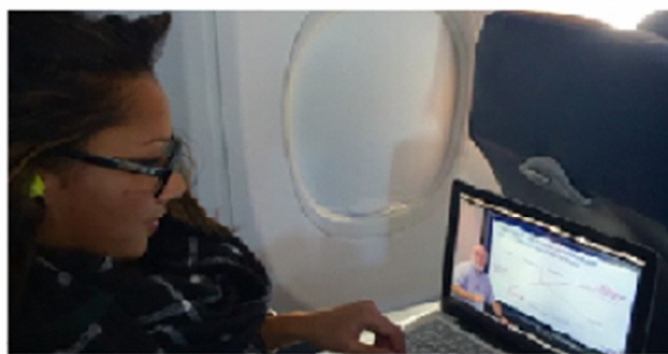
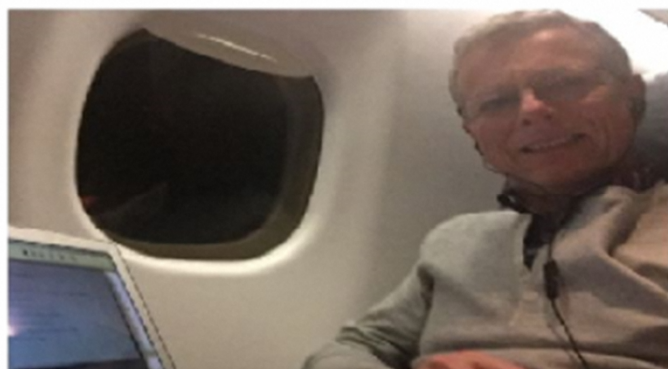


概要

- **新潟県内の市町村**において、所在する臨床研修病院と連携し、**海外留学を支援**する制度を創設
- **臨床研修中に**、オンラインにより**ハーバード大学等のMPH（公衆衛生学修士）**などの学位等が取得可能
- 地域の課題があふれた**新潟県をフィールド**に、臨床研修の期間中やその後も含め、**取得したスキルを活かし課題を解決**



SCHOOL OF PUBLIC HEALTH
Powerful ideas for a healthier world



HARVARD T.H. CHAN SCHOOL OF PUBLIC HEALTH > ADMISSIONS > DEGREE PROGRAMS > MPH IN EPIDEMIOLOGY – ONLINE AND ON CAMPUS

MPH in Epidemiology – Online and On Campus

ハーバード公衆衛生学修士 オンライン疫学専攻

カリキュラム

- ・ 現地（6月 1ヶ月 ×2回）
- ・ オンライン講義（9月～5月 ×2回）

学習内容

- ・ 統計、疫学、医療ビッグデータの扱い、臨床研究手法
- ・ 医療マネジメント、感染症など領域別疫学、医療経済

特色

- ・ **医療ビッグデータの扱い**に強い教授陣
（イスラエルのコロナワクチンエビデンスをまとめた、Miguel Hernanもハーバード公衆衛生の教授）
- ・ モデルナのワクチンを開発したKizzmekia S. Corbett博士も、6/14からハーバード公衆衛生の助教授に

(参考)

MPH（公衆衛生学修士）とは

MPHとは、Master of Public Healthの略

日本語では「公衆衛生学修士」

国際的に広く認知されている公衆衛生専門学位で、欧米では100年以上の歴史あり。公衆衛生専門学位に対する評価は今後ますます大きくなると期待されている。

MBA（経営学修士）とは

MBAとはMaster of Business Administrationの略。

日本語では「経営学修士・経営管理修士」

MBAコースの目的のひとつは、企業経営の実務家を育成すること。純粹な研究とは異なり、ビジネスの現場で活用できる学びを提供することに重きが置かれている。